

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会

平成 30 年度 第 4 回常務理事会 議事録

開催日時：平成 30 年 11 月 16 日（金）午後 6：30 から

開催場所：技師会事務所

出席者：浅野、長谷部、森（さ）、川合、渡邊、佐藤、澤野、高崎、柴、後藤

欠席者：なし

議長：浅野敦会長

議事録：後藤庶務部長

【各種連絡事項】

議長：浅野敦会長により進行された。

【庶務部長より】

1. 日本臨床衛生検査技師会より連絡

1 会費の送金について

- ・平成 30 年 9 月締め分、会費集金処理ができ 10 月 31 日付で銀行口座に振り込まれた。

送金内訳

平成 30 年度会費 10,000 円×1 名=10,000 円

平成 30 年度入会金 500 円×1 名=500 円

平成 30 年度再入会金 なし

送金合計額 10,500 円 以上の会費送金があった。（後藤庶務部長）

2 精度管理責任者育成講習会（e ラーニング）開講、および標準作業書、作業日誌又は台帳関係「雛形」の開示について

・精度管理責任者育成講習会（e ラーニング）を平成 30 年 10 月 31 日より開講、「雛形」を日臨技会員専用サイトに平成 30 年 10 月 18 日より掲載している。（後藤庶務部長）

・上記については岐臨技の HP にも掲載している。また、次回の定期便でも案内を送送する予定、各施設の責任者宛てにメールも送信した。精度管理責任者になるであろうという方は e ラーニングを受講してください。「雛形」について、「雛形」はコピーや印刷はできないようにセキュリティーをかけている。「雛形」をみて標準作業書、作業日誌又は台帳関係を作成するしかないので工夫（画面のスクリーンショットなど）してください。（浅野会長）

3 平成 31 年度会費について

・日臨技の平成 31 年度会費の徴収日を平成 31 年 2 月 27 日に設定し準備を進めている。平成 31 年度も岐臨技の年会費と同時徴収するに際し、岐臨技平成 31 年度会費の登録および会費免除者の登録をお願いします。（後藤庶務部長）

- ・この件は 1 回/年で依頼がある。12 月に入ったら浅野会長が確認作業を行う。基本的に

は岐臨技は年会費（会費）、入会金は変更がないためそのように設定していく。会費免除については名誉会員が対象。しかし、今年は名誉会員の該当がない。兼子前会長が 60 才になった時点で承認を取り名誉会員となるため、今年は会費免除の方の増加はないと認識している。（浅野会長）

4 各賞受賞候補者の推薦について

・永年職務精励賞、日臨技有功賞（会長賞、功労賞、特別賞）、日臨技学術奨励賞（優秀論文賞、優秀演題賞、特別奨励賞）日韓交流功労賞、その他の表彰の推薦依頼があった。（後藤庶務部長）

・永年職務精励賞に関しては日臨技からリストが来ているので（澤野組織調査部長）漏れないか確認をお願いします。日臨技有功賞（会長賞、功労賞、特別賞）に関しては該当者がいる場合は連絡をお願いします。（締切日：平成 31 年 2 月 8 日）岐臨技で推薦ができるのは優秀論文賞、特別奨励賞ですが日臨技の論文投稿が対象となる。論文投稿など組織調査部で調査をお願いします。（浅野会長）

5 永年職務精励者表彰 該当候補者について

・日臨技より永年職務精励者候補者リストが届いている。（後藤庶務部長）
・ほとんどの方は日臨技と岐臨技両方に入会している。春季拡大研修会では岐臨技の永年職務精励を行っている。まれに両方に入会していないかたもいる、岐臨技でのリストアップも必要のため組織調査部で確認をお願いします。永年職務精励賞の規定は満 50 歳以上、且つ、通算 25 年以上技師会に所属している正会員。功労者表彰は岐臨技の功労者で継続して 30 年以上在籍し、且つ 60 歳に達した者。そして、役員を経験年数が合わせて 6 年以上である正会員や学術部・検査研究班班長又は部門長を通年 4 年以上務めた正会員となっている。（浅野会長）

6 検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の受講促進のお願い

・平成 30 年 10 月までの岐阜県の検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の現状として、平成 30 年 5 月 12 人、6 月 1 人、7 月 25 人、8 月 0 人、9 月 25 人、10 月 0 人。平成 30 年度の修了者 63 人。平成 29 年度までの修了者 640 人。修了者合計 703 人。会員数 857 人。修了率 82.0%。未修了者 154 人であった。（後藤庶務部長）

・定期的に送られてきている。来年度で終了となるが、未受講の方がいれば受講を勧めてください。（浅野会長）

7 2019 年度都道府県精度管理調査における日臨技精度管理調査資料（臨床化学）の使用について

・2016 年度より精度管理調査における臨床化学試料の委託製造を開始した。2019 年度の都道府県精度管理調査において、日臨技精度管理調査資料（臨床化学）の使用を希望される場合は、実費にて提供が可能。（後藤庶務部長）

8 日臨技災害時支援対策マニュアルに基づく災害連絡責任者の確認について

・前任者は兼子前会長。会長が兼任する規定はないが浅野会長に変更する。岐臨技にも災害時支援対策マニュアルが必要と思い災害時対策マニュアル（案）を作成した。災害が起きた時に技師会が各地域の被災状況を確認するという事と、被災状況を支部を通して日臨技へ報告、必要であれば応援要請をするという流れを作成した。構成員として本部長は岐臨技会長、副本部長は岐臨技副会長、災害連絡責任者は岐臨技会長が兼務、情報収集委員は常務理事とした。災害はどこでおきるかはわからないため、会長の地区（西濃地区）で災害が起き指揮ができないのであれば副会長にお願いするとか、災害対策本部は技師会事務所（岐阜地区）に設置する予定ですが、岐阜地区が被災した場合には別の地域に設けてもらうなどをマニュアルに盛り込んでいる。来月の理事会にも提示し承認がとれれば正式なマニュアルにしたい。確認をお願いします。（浅野会長）

9 賀詞交換会の案内について

・平成 31 年賀詞交換会の案内、情勢報告会・国会見学、賀詞交換会、並びに全国幹事連絡会議の開催について通知が来ている。（後藤庶務部長）

・今回は会長が参加する。12 月 21 日までに日臨技に要望、質問があれば連絡をお願いします。（浅野会長）

10 小川しんじ君のご挨拶の機会の確保について

・小川しんじさんの挨拶の機会の確保についての依頼とパンフレット、入会申込書が届いている。（後藤庶務部長）

・宮島会長が参議院議員に出馬した時の挨拶は、各施設に入って行ったが今回はしない（できない）ので、技師が集まる所に行って挨拶がしたいという事だった。候補としては県学会や精度管理報告会、新人サポート。県学会の場合は、ランチョンセミナーの前の 5～10 分程度。（浅野会長）

・会場は萩原のため交通の便はあまり良くないかもしれない。（長谷部副会長）

・精度管理報告会終了後なら可能。（佐藤精度管理部長）

・岐阜県としては精度管理報告会（1/27）の日を候補として返答する。講演会入会申込に関しては（入会費など）相山さんに問い合わせる。技師会としても日臨技が小川氏を推していく方向なので、岐臨技としても協力したいと思う。（浅野会長）

2. 山口県技師会より

1 第 68 回日本医学検査学会 in 下関 一般演題登録について

・第 68 回日本医学検査学会 in 下関 一般演題登録のお願いがあった。（後藤庶務部長）

・今月末の学術の会議でも案内をお願いします。一般演題登録は 12 月 7 日（金）。（浅野会長）

・今回は座長の依頼は来っていない？（渡邊学術部長）

・来っていない。締切り前や演題がまだ少ないからかもしれない。依頼が来たら連絡します。（浅野会長）

3. 医師会より

1 糖尿病対策推進協議会総会について

- ・糖尿病対策推進協議会総会の案内が届いた。(後藤庶務部長)
- ・毎年行っている総会。12月1日(土)岐阜県医師会館で行われる。浅野会長が出席する。(他に出席希望者はなかった。)(浅野会長)

4. 厚生労働省より

1 衛生検査所指導要領の正誤表の送付、衛生検査所において新たに作成する標準作業書及び台帳の参考例、衛生検査所指導要領の見直し等、「病院、診療所等の業務委託について」の一部改正について

- ・この件については会員全員に一斉配信している。衛生検査所関連が多い。また、今回の定期便のお知らせに案内も書いたので周知よろしくお願いします。(浅野会長)

【岐阜地区より】

1 ぎふ市民健康まつりについて

- ・平成30年11月4日(日)に岐阜市文化センターにて第39回岐阜市民健康まつりを行った。報告書は作成中。次回の理事会で報告する。(森副会長)
- ・理事会で決算の報告をしてください。

2 岐阜地区総会について

- ・平成31年1月25日(金)に岐阜地区の地区総会を行う予定。(森副会長)

3 春季拡大研修会について

- ・次回の春季拡大研修会(6/2)は岐阜地区が担当。市民公開講座の演題に味の素(アミノサイエンス事業本部)「アミノインデックスについて」を予定している。アミノインデックスは癌のスクリーニングの検査。講演はアミノインデックスについてだけでなく、アミノバイタル(アミノ酸はなぜ必要か?)などの話もしてもらう予定。(森副会長)

【西濃地区より】。

1 「第23回市民の健康広場」について

- ・10/21に「第23回市民の健康広場」を行った。検査ブース来場者数は357人(前年度比141%)と好評だった。決算などの詳細は次回の理事会で報告する。(浅野会長)

【飛騨地区より】

- 1 特になし。第57回岐阜県医学検査学会の実行委員会は12月に行うため次回の理事会で報告する。(長谷部副会長)

【中濃地区より】

1 平成 30 年度秋季拡大研修会について

・ 11 月 18 日（日）に平成 30 年度秋季拡大研修会を行う。当初参加人数は少なかったが、メールでの参加依頼でなんとか集まった。申し込みはほとんど技師会員だったので、申込していただいていない賛助会員や岐阜医療科学大学の学生さんや先生を集めれば、ほぼ予定の人数にはなると思う。よろしくお願いします。（川合会計部長）

2 理事の輪番制について

・ 中濃地区の理事の輪番制を見直したい。各地区の理事の選出方法を教えてください。（川合会計部長）

・ 岐阜地区は、岐阜地区で 5 つのブロックに分かれていて地区毎に 1 名選出している。このグループに入っている施設は、技師が数名しかいない施設からある程度人数がいる施設がある。理事に選出する施設は技師が 5 名以上いる施設で 4 施設ある。それ以外の担当（選挙管理委員や役員推薦委員など）になる所に技師数が少ない施設の協力を得ている状況。（森副会長）

・ 5 つのブロックの分け方は？（川合会計部長）

・ 地域ごと。例えば、清流病院、岐阜日赤病院、平野病院、長良医療センターで 1 グループ。岐阜大学病院は 1 施設で 1 グループ。（森副会長）

・ 西濃地区は施設数が多くないため、理事を出すのは大垣市民病院とメディックは必ず 1 人選出。徳洲会病院と揖斐病院、西美濃厚生病院のグループから 2 人選出となっている。役員推薦委員などは技師数の少ない施設にお願いしている。（浅野会長）

・ 飛騨地区は、高山日赤病院、久美愛病院、下呂病院、その他の施設で当番制となっている。（長谷部副会長）

・ 東濃地区は、各施設で理事 2 名、推薦委員 2 名、管理委員 1 名が順番に回るようになっている。人数の多い施設は回数が多く、人数が少ない施設は少ない。（柴渉外部長）

・ 中濃地区は各施設の人数に関係なく一律に役が回ってきた（佐藤精度管理部長）

・ 技師数が少ない施設には役員選出の配慮も必要と思う（浅野会長）

【東濃地区より】

①議題なし。

【学術部より】

1 2 月講習会について

・ 2 月に画像診断の研修会を行う外部講師として医師 3 万円、レントゲン技師 1 万円の講師料が発生する。（渡邊学術部長）

・ 外部の役職がない技師は 1 万円。医師部長クラスは 3 万円と問題ない。理事会の提出

をお願いします。(浅野会長)

2 依頼書について

・各施設 ISO 取得に向けて活動をしていると思うが、ISO 取得した施設から部門研修会など講師として呼ぶ場合には依頼書が必要となってくる。依頼書の雛型はあるので部門研修会で講師として呼ぶ場合には、部門長が依頼書を用い作成・提出をしてください。各事業に於いても座長、講師に関しては依頼書を作成してください。(浅野会長)

【精度管理事業部より】

1. 平成 30 年 11 月 精度管理事業部報告

①活動計画について

・2次サーベイの再入力を行った(10月22-23日)、第2回会議(最終評価)(10月26日)の予定だったが問題が起きた。免疫で、二次サーベイによりB評価→C評価となった施設が出てきた。そのため3次評価を行う事となった。(再々入力期間11月7日)

現在は総括集作成中。総括集原稿締め切り(11月25日)最終評価表、総括集、参加証の発送予定(12月25日)精度管報告会(第3回会議)平成31年1月27日(佐藤精度管理部長)

②一次報告書発送状況について

・一次評価でのCD評価は47施設だったが、二次評価ではCD評価施設は16施設まで減った。(佐藤精度管理部長)

③精度管理事業部総括集について

・昨年度からカラーページを廃止しているが問題は出ていないため、今年度もモノクロ印刷する。(15万円ほどの経費削減)フォトサーベイのカラー画像は岐臨技のホームページに掲載しており、その旨記載している。今年度3社見積もりを取り最安値は248,400円(西濃印刷)(佐藤精度管理部長)

④精度管理報告会の特別講演について

・日臨技から医療法改正に伴う標準作業書などの作成について依頼したいが、日臨技は行政が行う事として関与しない模様。講演演題が見つからない場合は、報告会を午前中(10時開)で終わせる事も検討中(佐藤精度管理部長)

・他県(関東)では日臨技の派遣で勉強会を行っている(浅野会長)

⑤日臨技精度保障施設認証制度の案内について

・日臨技の案内書を定期便で発送した。(佐藤精度管理部長)

⑥2019年度 日臨技精度管理試料購入について

・今年度同様に購入申請予定。1セット2200円×90セット=198,000円 + 送料(36,720円)=234,720円。今年度90セット参加65施設、2次サーベイ18施設=83施設分総額23万円ほど。(佐藤精度管理部長)

【組織調査部】

1 平成 30 年度 無料 HIV 検査会事前スタッフ研修会について

・平成 30 年 10 月 19 日（金）に平成 30 年度 無料 HIV 検査会事前スタッフ研修会に澤野さん、清水さんで出席した。研修内容としては情報提供として『岐阜県の性感染症の現状』、講演として『東海地方のゲイバイセクシュアル男性における検査受検者の動向』、無料 HIV 検査会の説明があった。情報提供の『岐阜県の性感染症の現状』では、岐阜県の性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマの患者報告数は 2017 年は前年より増加しているが、淋菌感染症は減少していた。梅毒は岐阜県では 2016 年、2017 年と顕著な増加がみられていて、2017 年の 100 万人あたりの患者報告者数は 47 都道府県中 13 位であった。岐阜県の AIDS 報告者数は、2017 年は 12 人で前年より減少している。HIV 感染者の 2015 年から 2017 年の年齢別の報告では、男性は 10 代から 60 代のすべての年代に感染報告があったが、女性では 30 代のみであった。感染経路は、2017 年は 100% 男性同性間であった。地方では検査行動が都市部より低く、AIDS を発症してから感染を知ることが多いといわれ、検査の促進が必要で検査会の意義は大きい。（澤野組織調査部長）

2 平成 30 年度 無料 HIV 検査会について

・平成 30 年 11 月 3 日（土）ハートフルスクエアで平成 30 年度 無料 HIV 検査会を行った。参加者は 4 名。イムノクロマト法により HIV 抗原、抗体検査を実施。検査実施数は 43 名で、昨年の 17 名より大きく増加し過去最高の受検者数となった。陰性 42 名、HIV 抗体陽性 1 名だったため県を通じて精密検査を依頼した。今年度技師会からの派遣者数は、昨年の受検者数を鑑みて 4 名で行ったが、6 名くらいで時間を区切り交代するよう来年は対応したい。（澤野組織調査部長）

3 「検査と健康展」当日のスケジュールについて

・平成 30 年 12 月 2 日（日）関市わかくさプラザのせきしんふれ愛アリーナ（関市総合体育館）で実施する。9:00 集合・搬入開始、部門ごとの展示準備、配布物の詰め込み作業。10:00 開場、15:00 開場受付終了。医師相談コーナーも 15:00 終了。15:30 終了・撤収開始。16:30 解散予定。実務委員は 10 名で募集し 7 名の応募があった。生理部門スタッフが前年より少ないが余裕があると思われるので、実務委員を手伝ってもらおう予定。医師は岐大伊藤先生と佐賀大学大枝先生がみえる。（澤野組織調査部長）

・平成 30 年度「全国検査と健康展」検査説明相談コーナーの間診票の内容が、過去の手術歴など診療に関わる内容となっている。次回の間診票は昨年同様食生活など聞きやすい内容にしてはどうか？（森副会長）

・間診票は指定ではないので変更しても良いと思う。（浅野会長）

・昨年の間診票を準備する。（澤野組織調査部長）

・武藤さんに連絡する。（森副会長）

・弁当の数は 44 名分（澤野組織調査部長）

【広報宣伝部】

①岐臨技会報について

・11月2日に発行予定の会報ですが、記事の集まりが思わしくないため11月・12月を含む年末特別号として各地区の検査と健康展などのイベントの記事を掲載し12月に発行を予定している。個別に記事の依頼はしているので協力をお願いします。投稿は随時受付しているのでよろしくをお願いします。(高崎広報宣伝部長)

【渉外部】

①議題なし

【人材育成部】

①議題なし

・H30.10.12～10.14 熱海森の温泉ホテルにて「地域ニューリーダー育成研修会」に参加した。47都道府県中40県の参加があつて女性は12人だった。8:30～22:30までの研修だった。現在の検査技師の立場の話聞き、今後の検査技師はどうしていくか、「10年後 日臨技のあるべき姿へ向けてのロードマップ」という題目でグループワークを行い、提言書を作成・発表するのが最終課題でした。連盟の話もあつた。(柴渉外部長)

・来年も地域ニューリーダー育成研修会はあると思う。市川さん、関さん、鈴木さんのどなたかに参加をお願いすると思う。(浅野会長)

・連盟の話は人が集まっていないという内容だった。(柴渉外部長)

・他県はかなり技師連盟に加入している県もあるが、岐阜は加入人数(23人)が少ない。(森副会長)

・学会の視察に行くにあたり、宮島会長を囲む会がありこの会に参加した方は技師連盟に参加してもらう。2日目に行かれる来年の学会の実行委員の方は、未入会の方は(1口)入会を、入会済の方はもう1口増加してもらう。今回に限っては行動費として3,000を渡します。2日目以降は各人の判断にお任せします。また、大垣市民病院からも3～4人参加してもらう。しかし、継続的になると無理があるので、技師連盟岐阜支部として会議を行い検討してください。(浅野会長)

【会計部より】

1 会計監査について

・先月の終わりに上半期会計監査があつたので9月分を前倒し行つたので会計確認の報告はない。10月分に関しては今月末に会計確認を行うので来月の理事会で報告します。会計監査に関して、上半期会計監査は問題なく終了したが、会計士(税理士)に提出する書類を作成した。詳細は理事会で報告する。(川合会計部長)

・中間決算のため理事会で承認を得る事になる。資料はA3印刷し、項目ごとに説明をお

願います。会計の進み具合としてはこのままでいけば赤字にはならないと思う。ただ、費用が掛かるところは致し方ない。事務員さんの給与の増加（仕事量の増加や最低賃金の値上がりなど）や今年度に関しては役員改選等に伴う出費（選挙管理委員の活動、役員就任の挨拶回りの出張費など）、新人サポート研修（学生のお弁当代など）と昨年と比べ出費は多いが元々の予算が 100 万円ほど多いところから始まっているため予定通り、問題はないと思う。来月理事会で詳細を報告する。（浅野会長）

【その他】

1 次年度の事業計画および予算書作成について

・先日常務理事に「2019 年度一般社団法人岐阜県臨床検査技師会予算表」を Excel で送った。予算書については、各部の予算に加え、所属地区のイベントについても入力をお願いします。なお、入力シートの一番右にある「摘要」にも、その金額の理由について入力をしてください。入力すると自動会計で決算できます。部長に関しては各部の事業計画もお願いします。わからない場合は前任者に聞くか、岐臨技 HP→岐臨技について→岐臨技総会→平成 30 年度事業計画をご覧ください。例年 12 月末に締切りにしています。事業計画は後藤庶務部長に送り、予算書に関しては川合会計部長に送ってください。そして、1 月の常務理事会で確認、2 月の理事会で承認を得る流れになる。学部部は渡邊学術部長がまとめ提出。11/30 に各部長に案内をお願いします。（浅野会長）

2 「広域排水路改修工事」の施工ヤードの拡張について

・たねむらさんから理事全員に連絡されていると思うが、本日見てもらったと思います。広域排水路改修工事に関しては認識しておいてください。

3 2019 年度 第 58 回中部圏医学検査学会について

・第 3 回実行委員会を 10/23（火）岐阜医療科学大学で行った。現状報告としてポスターは作成済。三重の視察の時に持って行く予定。三重の抄録にも入っている。ポスターの間違ひがあり日本臨床検査技師会→日本臨床衛生検査技師会へ修正した。三重の特別企画のような、オリジナルの企画を岐阜でも提案していく事となった。渡邊学術部長より、講師選定を進めている部門もあるという事だったので、先日案内を送った。三重の視察については分担を決め効率よく視察をしていきたいと思う。次回大会紹介ブースも設営される予定で、ブースに必要なものを揃えている。また、名刺も 2,000 枚作製予定。今後の予定も話し合った。（高崎広報宣伝部長）

・講演者候補（岐阜市市長、関市福田刃物工業、浅野燃糸）の名刺をいただいた。福田刃物工業は了承を得ている。岐阜市市長の秘書さんにはスケジュールを押さえて確約をもらってください。（森副会長）

・依頼の打診は事務局でお願いします。承諾がもらえれば改めて対応する。（浅野会長）

・依頼状には資料（日時、大会の趣旨、時間等）を添える。（高崎広報宣伝部長）

・検討事項：名刺については 2000 枚を予定しているが、とりあえず三重で配布する 1000

枚にし、平成 31 年度は 2019 年度に変更する。ロゴマークは A~C の中から A 案を採用（多数決）し、名刺デザインはイメージカラーの青を学会事務局の背景にしたデザインを採用。

・名刺の（公社）岐阜県臨床検査技師会→（一社）岐阜県臨床検査技師会に変更を。（浅野会長）

・ポスター(A0、A1 各 2 枚) A4 サイズは事務局で印刷予定。ロゴマークも挿入していただく。岐阜県の宣伝はコンベンションよりポスター2 枚、冊子 500 部受領。ブルゾン 20 着（ブルー）発注、24 日完成。岐臨技ののぼりを持っていく。秋季で使いそのまま大学保管する。（高崎広報宣伝部長）

・配布する粗品は必要なし。懇親会での紹介は、懇親会の終わりに来年の宣伝を依頼された。ブルゾン着用、のぼり・ポスター使用。（浅野会長）

・視察について：印刷、ロゴマークに関しては大学に入っているコムラ（株）に依頼している。対応も早く無理も効く。金額がかかるようであれば相見積を取る。また、コムラ（株）から学会の手伝いもできるという事で、視察も参加（会社負担）したいという希望もあった。独自に視察し、手伝えることやアドバイスの提案も無料でしたいという事だった。（高崎広報宣伝部長）

・参加費を払ってもらえれば参加は可能。（浅野会長）

・大会 HP について：大会専用 HP 作成に岐臨技の HP を担当しているディクナレッジとコムラを候補に挙げている。ディクナレッジは約 80 万（作成 50, デザイン 30）。スマホ対応で+40、コムラは対応も早く、約 40 万（三重と同等の使用で）QR コード作成、岐臨技 HP にバナー貼り付けもお願いできる。管理も期間内は対応できる。（高崎広報宣伝部長）

・金額もあるが迅速対応してもらえる業者が良い。ディクナレッジは HP の UP も依頼した次の日に UP されるが、たまに忘れることがあるし、連絡も取りにくい点もある。（浅野会長）

・抄録収集は日臨技とリンク URL ⇒ <http://58chubu-kensa.net/>（予定）事務局メールアドレス 58chubu-kensa@u-gifu-ms.ac.jp（決定）（高崎広報宣伝部長）

・今後の予定として、国際会議場視察がある。（高崎広報宣伝部長）

・11/21 浅野会長、森副会長で説明会に行く。協賛関係案内作成については、趣意書を送る業者を年度内にだいたい決め、新年早々に発送する。（事前の協賛お願いをし、趣意書を送るリストを作成する。）（浅野会長）

・今後の予定（続き）：運営マニュアル作成（資料：愛知から入手、三重には依頼中。日臨技 HP 確認）、第 4 回実行委員会開催、視察結果報告など、プログラム案作成、12 月発行予定の岐臨技広報誌に進捗状況報告

・協賛を出したいという製薬会社もあるので趣意書のリストに加えたい。（渡邊学術部長）

・今回ブルゾンを作成するが、今回の中部学会だけではなく今後も使用（現在のブルゾン


は汚れも目立ってきているため) していく。そのため費用は技師会での予算とする。(浅野会長)

4 事務所ビル理事会と総会について

1) 10/24 にコスタビル1階においてコスタ岐阜県庁前管理組合第26期第3回理事会が行われた。理事会内容としては、第26期通常総会(11/12)について、玄関扉(501・401室)の修繕について(金額が多額であるため、全工事を実施する見積りと、ステンレスプレートを張るだけの見積りを分けて取得したうえで再検討となった。)、604号室の漏水について(現時点での原因は不明)の議題があった。(後藤庶務部長)

2) 11/12 に OKB ふれあい福寿会館においてコスタ岐阜県庁前管理組合第26期通常総会が行われた。議案として、第26期収支決算及び事業報告に関する件(承認)、管理費等未収納金の現況報告に関する件(管理業務受託者より、長期滞納者に対する内容証明郵便作成、発送の依頼を熊田法律事務所へ依頼することが報告された。承認)、管理委託契約の更新に関する件(承認)、雑損処理に関する件(現在は、毎月の入金確認を行っているため新たに発生する可能性は低いと思われる。承認)、第27期収支及び事業計画に関する件(このマンションの積立金の残高は、今後のマンションの劣化に対する修繕工事を行なえるものか?の質問に現状、十分とは言えない。今後、大規模な修繕を実施するには一時金の徴収、あるいは毎月の積立金の値上げが必要。値上げする場合は万単位の増額になると思われる。どちらにしても十分な検討が必要となるし、総会の決議が必要となるため次期理事会で検討する。承認)、次期役員選任に関する件(第27期役員 当技師会は理事 承認)の議題があった。その他、管理会社より一部住戸より、扉の下部が腐食しているため修繕して欲しい、インターホンの不具合がでているなど修繕依頼が届いているとの報告がなされた。まずは、滞納者の問題解決を行った上で、マンションの資金残高も踏まえ、どの工事を、どの優先順位で実施するのか、今後検討が必要との確認がなされた。(後藤庶務部長)

議長 浅野 敦 

議事録署名人 長谷部 正仁 

議事録署名人 森 正利 

